

# 池小だより



鹿沼市立池ノ森小学校  
TEL 0289-75-3664  
文責 小高 トシ子

## あけましておめでとうございます。

令和7年、新しい年を迎え、気持ちも新たに3学期がスタートしました。今年の干支は「乙巳(きのとみ)」といって60年に一度しか訪れない特別な年だそうです。「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いをもち、巳(へび)の特性から、「脱皮をすることで新しい自分へと成長させていく」ということが言われています。始業式では子供たちに向け、「新しいことへの挑戦・チャレンジの年に」と話をしました。

また、昨年発生した能登半島地震から1年が経ったこと、改めて「命の大切さ」を考え「自分たちにできることは何かないだろうか。」と投げかけました。自然災害は今後も起こり得ること、大切な「命」を守るため、普段から「防災」を意識して生活をしていくことの大切さを話しました。子供たちはしっかりと耳を傾けてくれました。

2025年も池ノ森小の子供たちが健やかに成長していけますよう、教職員一同、取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

どんど焼きの  
ようす



## 避難訓練(予告なし)

1月17日 地震による避難訓練を行いました。校庭で遊んでいた子供たちは校庭の中央で低い体勢になり、室内の子供たちは机の中にもぐりました。阪神大震災から30年のこの日、大地震から身を守る行動の大切さや「防災」を考える必要性を強く感じ、多くのことが学びました。



## 新通学班編成

1月22日 新登校班編成が行われました。新しい班長さんを中心に班員の確認や歩く順番、危険箇所、地図での位置確認等を行いました。登校班での登校は、一日の始まりです。「気持ちよく、なかよく歩く、安全に歩く」ことが大切ですね。新しい班長さん、副班長さん よろしくお願ひします。また、今年度の、班長、副班長さん、みんなの安全に気遣ってくださりありがとうございます。



## 6年生 中学校訪問

1月21日 6年生が北犬飼中学校訪問を行いました。小学校は池ノ森小、石川小、津田小の6年生です。中学校進学への心構えや、不安感を和らげることに、小学校間の交流学习を目的として実施された行事です。

中学校の先生や生徒会の皆さんからお話を聞かせていただいたり、生徒会が作成したDVDを視聴し部活動の様子も見せていただいたりしました。先輩の授業参観では、同じ色の体育着に身を包み、静かに学習に取り組んでいました。また、3校交流学习では池ノ森小が進行を担当し、アクティビティを行い、説明したり例を示したりしました。緊張している様子も見られましたが持ち前のリーダー性を活かし、大勢の同級生の前でしっかり役割を果たしました。「頑張りました」「友達ができました」とうれしい感想が聞けました。

6年生は、日に日に中学校入学への期待と不安が募る時期です。今回の中学校訪問を通じて、中学生からの生の声が聞け、少し不安が和らいだことでしょうか。また、同じ6年生同士で交流できたことも、大きな意義があったことと思います。

中学校の先生方、生徒の皆さん、たいへんお世話になりました。



## 保護者アンケートの御協力をありがとうございました

昨年12月に保護者の皆様に依頼しました「学校教育活動アンケート」の結果をお知らせいたします。

25項目のうち、肯定回答（Aよい、Bだいたいよい）80%以上が18項目でした。学校経営について、概ね御理解いただけていると捉えておりますが、結果をしっかりと受け止め、改善に取り組んでまいりたいと思います。

課題・要望・御意見等	考察や回答
読書・調べ学習について ※保護者の皆様の肯定回答が少ない傾向にある項目でした。	普段以外の隙間時間の読書を勧め、本に親しめるよう、図書室の環境整備や貸出の改善（週3日）を図りました。ボランティア様、図書支援員さん、KLVさんにも読み聞かせをしていただいております。読書への動機付けにもなっています。このことの結果で子供たちの読書量は増えてきていると感じています。家庭で読書は家庭学習同様、帰宅後毎日行うことになっています。是非御家庭でもお声かけをしたりお子さんと一緒に読書をしたり（家読・うちどく）をお願いいたします。
タブレット使用時間について ※保護者の皆様の肯定回答が少ない傾向にある項目でした。	タブレットの持ち帰りを行うにあたり、タブレットの基本的な使い方や「おうちでルールを決めて使用する」等の話をしてあります。「時間に関して児童が守れていない」という御指摘がありましたことを受け、今後、児童は「どのような活用の仕方をしているか」等の実態調査を行い、対応を検討してまいります。
我慢強さについて ※保護者の皆様の肯定回答が少ない傾向にある項目でした。	我慢強く物事に取り組めるかについては、児童自身は「取り組んでいる」との回答であり、児童と保護者の認識の違いが見られるようです。学校生活において、困難な課題に対して消極的になってしまったり諦めてしまったり、不安を表したりという様子が見られる場面もあります。学習指導要領の3つの観点の一つ「主体的に学習に取り組む態度」に「粘り強さ」が記されているように、引き続き、「積極的に、進んで、粘り強く」を物事全般に取り組んでいけるようすることや達成した喜びや成就感を味わわせられるように学習、生活両方向から支援を行ってまいります。
進んで家の手伝いをする事について ※保護者の皆様の肯定回答が少ない傾向にある項目でした。	家族の一員として「自分に取り組めることはないか。」「家族の役に立ちたい」など、「自分にできることを担う」ことの大切さを感じさせたいと思います。是非御家庭で毎日できるようなお手伝いを決めていただき、継続できるよう励ましていただきたいと思います。
学校経営方針、努力点、具体策がよく分かりません。	学校だよりやホームページ等で学校経営に関して触れてきましたが周知の仕方が不十分であったことを申し訳なく思います。今後も皆様に御理解いただけるよう周知していきたく思います。
池小まつりについて（内容・予算）	本校は児童主体の学校を目指し取り組んでいます。また、教育課程に則って学習指導や行事等を行っています。今年度の池小まつりも同様であり各学級での学習の成果の発表、実行委員会が中心に進めた劇やお囃子がありました。次年度以降の内容については今後、児童数の減少等を鑑みながら検討してまいります。また、限られた予算内で行事の運営を行っていますので御理解いただきたいと思います。
校舎の樹木について	年々、生長し高木となっています。先日、市教委の作業班が道路にせり出している枝木を剪定してくださいました。木の幹にかけてある名札も確認いたしました。今後も施設等を含め、大切にしていきたいと思います。
小規模校のよさについて	小規模校、少人数の複式学級です。人数が少ないことを強みと、一人一人に目を向けられるよさと捉え日々の教育活動を大切に行ってまいります。

●その他、保護者の方からの御意見・御感想を掲載いたします。

- 保護者から返信を求める通知等で、保護者印は不要ではないか。→必要か否か、検討して文書を配布していきます。
- 池ノ森学について→今年度は歴史編、来年度は環境編。教育課程を基に指導計画の見直しを図り実施していきます。
- 下校時間等、他の学校と合わせてほしい。→日課の検討を行っていますが来年度も下校時刻は、ほぼ変わりません。
- 登校時、以前は牛舎のところまで先生方が来ていた。→(南班)現在、校庭西南のT字路で迎えさせて頂いています。
- 卒業まで残りわずか、よろしくお願ひします。6年間池ノ森小学校で良かったです。中学校への引き継ぎをお願いします。→ありがとうございます。6年生が笑顔で卒業し中学校へと巣立っていけるよう職員一同全力を尽くしていきます。